

# なきごえ



1976

3

大阪市  
天王寺動物園協会

# 動物と私

朝日 稔

植物学科のある大学はたいてい付属の植物園をもっている。そこではいろいろの植物を育て、たくさん苗を大きくして研究を続けているが、休日には一般の市民も見学を訪れ、説明を受けたり、種子をわけてもらったりしている。だが、動物学科のある大学でも付属の動物園をもっているところはない。イギリスやドイツなど、ヨーロッパの国では、動物園や博物館も大学や研究機関と協力していて、園でわからないことは研究室へもちこみ、大学からも園へ出張してきて、たとえば「木曜の午後はナントカ教授が魚についてお答えします」というPRもあるという。

日本の動物園が、今日、受けもっている役割りは実にいろいろな方面にわたっている。なかには、いわば余分なサービスのために本来の目的がおろそかになりそうとなり、昨年も「こんな状態ならむしろ閉鎖してしまえ」という意見も出たと聞いている。動物園のもつ本来の仕事とは何だろうか。いまさら、動物園は博物館法による博物館だとひらきなおったり、リクリエーション施設としての機能を無視せよとかいうのではないが、動物園はなんといっても市民と生きている動物との対話の場でなければならないと考えるのである。とくに、今ではもう動物園へ行かねば動物がいないほど、都市の砂漠化が進んで

いる。市民は図鑑や標本でないものを動物園へ求めているのである。そこで、動物園のもつ教育的意味がますます大切になる。

昨年からはじめられたサマースクールは、天王寺動物園の教育活動の一步であった。今年は、たとえ小さくてもよいから、市民コーナーを作ってもらえないだろうか。そこへは動物園協会や愛護協会、WWFなどが曜日を担当して出張していて、誰でもが気軽に相談に行けるようにしたい。そこでは図書館や自然史博物館、大学の研究室へ密接に連絡をとっていて、時にはこれらの機関から直接に担当者が顔を出してくれる。もちろん、園のもつ飼育技術で解決することなら即座に回答してもらえる。そんな場所はつくれないだろうか。

将来は動物園の定員として、このような相談だけでなく、解説や案内にあたる普及担当の学芸員がおかれ、市民にとけこんだ「動物園活動」がすすめるように期待している。

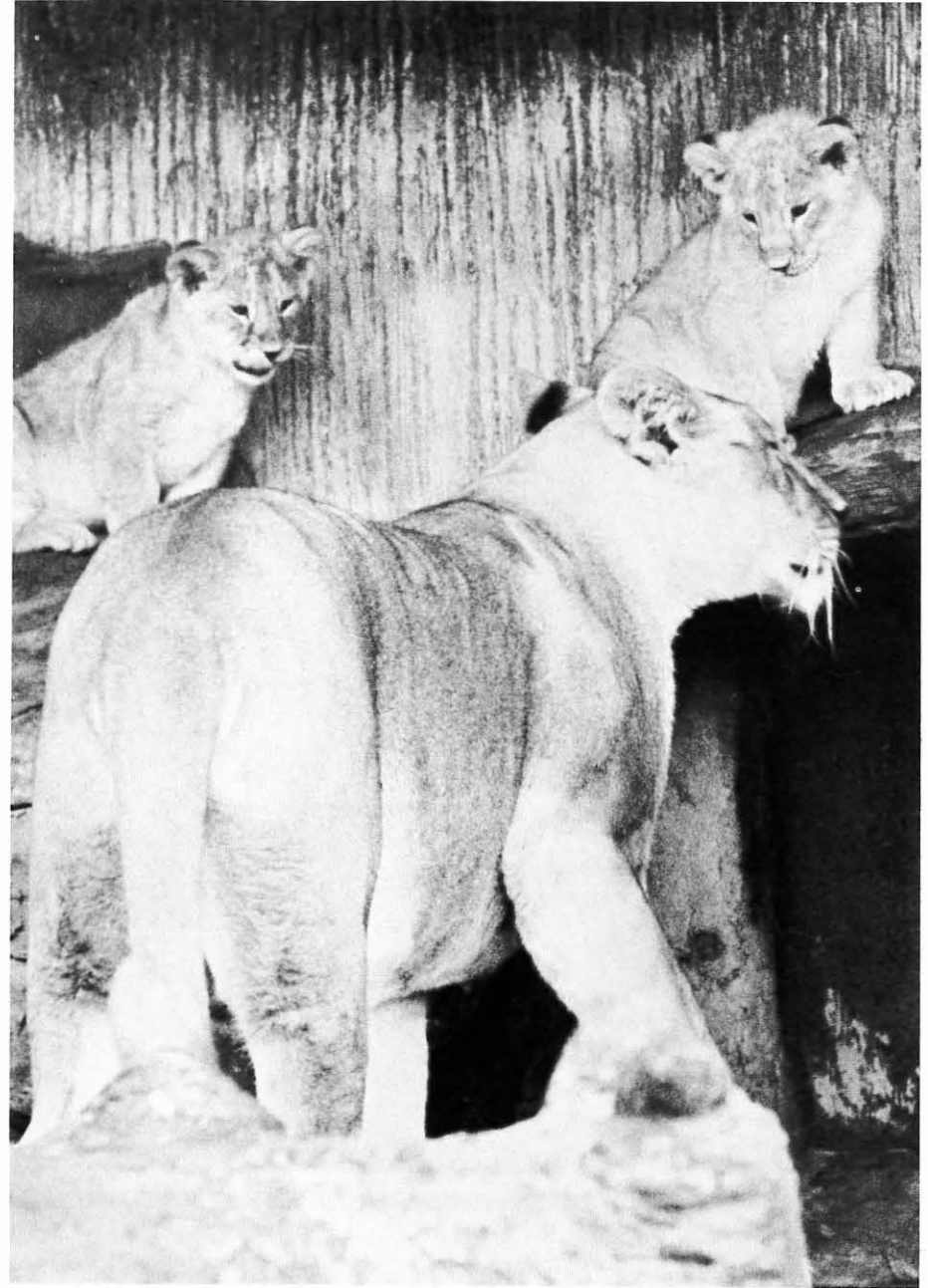
(兵庫医科大学教授)



なきごえ3月号もくじ	
動物と私	2
ライオンの仔	3
動物園グラフ	4・5
韓国産狼の現況(2)	6・7
天王寺のどうぶつたち(11)	8・9
獣医室から⑦	10
動物園ニュース	11

## 表紙の写真説明

“コヨーテ”  
別名草原オオカミともいわれ、カナダから中央アメリカに分布しています。このコヨーテは昨年米国のサンディエゴ動物園から贈られたもので、3月末に赤ちゃん誕生の予定です。  
(撮影：宮下 実)



## “エチオピアライオンの赤ちゃん”

昨年12月19日に誕生したエチオピアライオンの赤ちゃんはすくすくと育ち、2月16日初めて運動場に出して父親とも対面させました。両親は万博の際エチオピア政府から贈られたもので、これが5度目のお産の子供です。

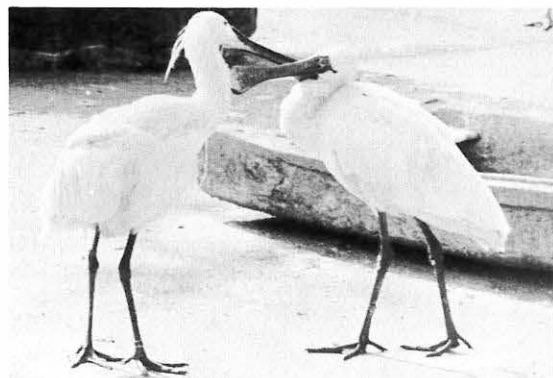
(撮影：宮下 実)

# 動物園グラフ

## “鳥類の求愛動作”

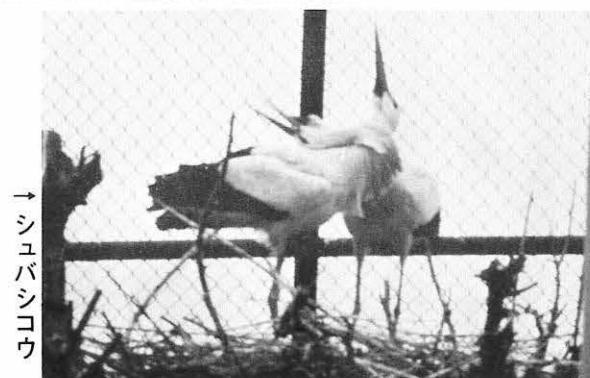
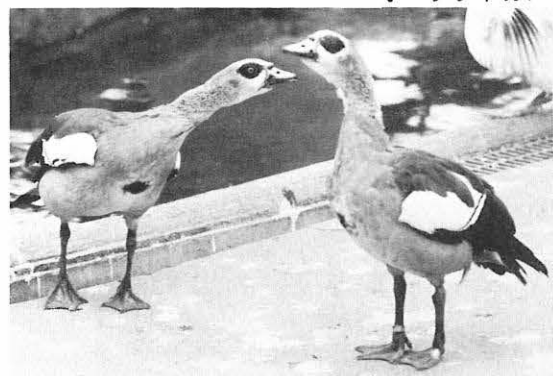
春がもうそこまで来ています。繁殖シーズンを前に鳥たちも、お互いの相手探しに必死です。

(撮影：宮下 実)



↑ヘラサギ

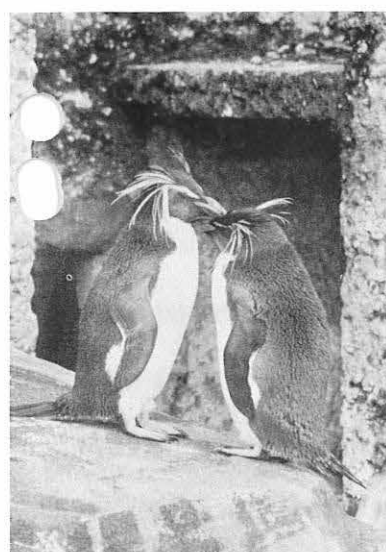
↓エジプトガン



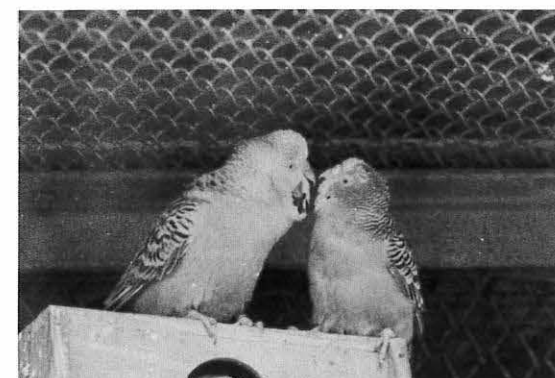
→シュバシコウ



↑エミュー



↑イワトビペンギン



↑セキセイインコ

↓インドクジャク



←クロトキ

## 1・2月の動物園日記

- 1/20. シマウマのオスが20才という老令のうえに肺炎をおこして死亡しました。
21. 昨年誕生したフラミンゴのヒナの羽切りを行いました。コヨーテが交尾しました。
22. オランウータンのオスがカゼ気味のため、ストーブを持ちこんで暖房しています。
25. マレーバクが脱肛したため治療中です。
26. ヌクテが交尾しました。
27. 水禽放養舎の鳥類にニューカッスル病予防のため

ワクチンを投与しました。

28. カムリワシが食欲不振のため治療中です。
  - 2/1. 治療中のマレーバク、オランウータン、カムリワシはすっかり良くなりました。
  2. タンチョウヅルのオスがハムシをわかせているようなので薬を噴霧してやりました。
  3. トラが交尾しました。
  5. インドヤマアラシの歯が伸びすぎているため切りそろえてやりました。
- ミカドキジ、オナガキジ、コサンケイ各1番いが入りました。

- スジオナメラが昨年8月2日にふ化して以来6ヶ月生存しましたので繁殖賞の対称になりました。
6. アカカンガルーのオスの右くるぶしははれあがり痛そうにびっこをひいているので治療を始めました。
8. キジの繁殖シーズンが近づいていますので、繁殖成績のよくなるように腐葉土を採取に行きました。
9. ピューマの爪切りをしました。
10. チンパンジーがカゼ気味のため投薬しています。
12. キリンが交尾しました。
14. ラクダが交尾しました。

15. シベリアオオカミが右前足をけがしたため治療しています。
16. ハナシカのオスが腸炎をおこして死亡しました。シュバシコウの繁殖のために巣材用のヤナギの小枝を10ヶ所の巣に上げました。
18. カビバラ1番いとジャッカルメス1頭が入りました。
19. トラフズク1羽の保護がありました。
20. スジオナメラが死亡しました。
21. アカカンガルーメス2頭が入りました。飼育研究会が行われました。

## 韓国産狼の現況(2)

西原悦男

動物園では野生の犬を狼として展示し批難を浴びているうちにも1962年の春にたくましく成長したての中の1頭が脱走して昌慶苑内を暴れ回るといふ大騒ぎがあったり、翌年5月26日、在日韓国人や天王寺動物園のヌクテを求める声に応じて雄1頭を釜山から船便で送ったところ、その途中で斃死するという事件もあった。

そして1964年10月、榮州三万里(サンマンリ)在住の崔基哲氏(警察官)から狼の仔を飼育しているという手紙が昌慶苑動物園にとどいた。

この頃金正万氏はいろいろ朝鮮狼に関する研究をやっていたから、この手紙を見て充分ピンとくるものがあって彼はたゞちに現地におもむき、この仔狼をひき取ってみんなで大切に育てた。

そして今度は文化公報部文化管理局の名前で、狼が捕獲されたら1頭5万ウォン(現在の5千ウォン、



現在大体100円が150ウォンである)で買うからという広告を出した。

すると、その後やはり榮州で、山の人から5頭の仔犬を買ったがこれが狼らしいという連絡があり、行って見ると確かに狼であった。さらに榮州では次々と狼が罾にかかり、3頭づつが2回にわたって捕獲された。

その中には珍しい黒毛の雌雄もいた。

落とし穴は直径1米くらいの深い穴で、中は少し広くなっていて、穴の後方に兎をつないでおいて狼が飛びつこうとすると穴に落ちるといふやり方である。

結局榮州に於て前後12頭が捕獲されたが、そのうち1頭がジステンパー、1頭が咬まれた傷がもとで死亡、さらにもう1頭の若い雌を雄のセパード犬と同居させたところ間もなく咬み殺されてしまった。

その他の9頭がもとで出産死亡を何度かくりかえ

し、現在韓国ではソウル、光州、大邱、東萊の各動物園、日本では天王寺、浜松、熊本、その他の移動動物園など、合計すると25頭ほどになっている。

昌慶苑動物園では現在までに5回の出産が記録されている。

1回目は5頭出産後、全部ジステンパーで死亡。2回目は6頭出産、これは日韓の動物園で分け、3回目の6頭のうち4頭を日本の移動動物園にゆづった(ペンギンと交換)。残りの2頭のうち、1頭死亡、1頭の雌は昌慶苑に残した。

4回目は昨1974年4月に3頭出産(この3頭のその後の状況は未調査)。

5回目1975年4月に3頭出産したが2頭死亡、1頭は現在昌慶苑に健在である。

現在昌慶苑には雄2、雌2、仔1、黒の雄1、計6頭が飼育されている。

黒狼は永い間雄雌仲好く暮していたが、残念ながら仔が生れなかった。そして1975年5月5日雌が急死した。

担当の飼育係明氏によると、この日は韓国でも子供の日でたいへんな人出だったが、午後4時頃見廻った時ぐったりと元気がなかった、そして数時間後死亡した。何か悪いものでも食べたのだろうか、と



のことであった。

金正万氏は、この雄に別の雌を交配させて黒毛のものをつくることも考えたが、やはり危険で実現は無理ということである。

韓国内では一時は絶滅したかとさえいわれた狼がいく人かの人々の努力でいまでは20数頭にふえた。韓国は3年間の狩猟禁止の延長で野生動物がかなりふえはじめているということである。

ついで隣の韓国に、豹や熊といった猛獣とともに狼が健在であるということはきわめて興味深いことである。(終)

# 天王寺のどうぶつたち (11)

## フラミンゴ②

フラミンゴは先月号でもお話ししましたが、ツルのようにとてもスマートな鳥です。それもそのはず、体の長さに対する首の長さが鳥達の中で最も長いのです。でも、このスマートなフラミンゴがあのだんぐりしたアヒルの親せきだということをみなさん知っていますか。

アヒルの足にはみずかきがあるのはみなさん知っていますね。このフラミンゴにも水かきがあるので、それから先月、写真でお見せした上下のクチバシの端にあるギザギザ、これと同じものがアヒルに



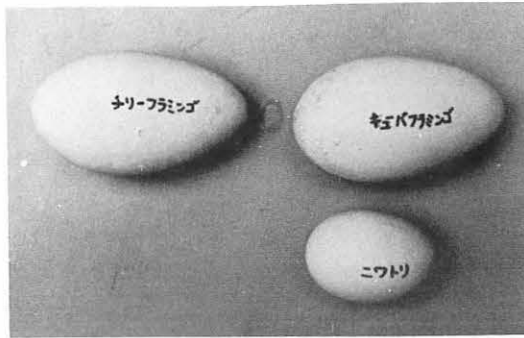
① 動物園のフラミンゴは年2回羽を切りをします。

もあります。他にも、ヒトで言えば「声帯」にあたる鳴き声を出すための「鳴管」という器官の構造。羽の抜け変わり方。鳴き声。ヒナの羽。ヒナがすぐ巣を離れる性質。これらすべての特徴がみな、アヒルの特徴と同じなのです。面白いことに、フラミンゴの体に寄生して血を吸うハジラミという寄生虫さえも、アヒルのハジラミととても近い仲間なのだそうです。

スマートなフラミンゴとズングリしたアヒルが親せきだなんて、とても奇妙で面白いですね。

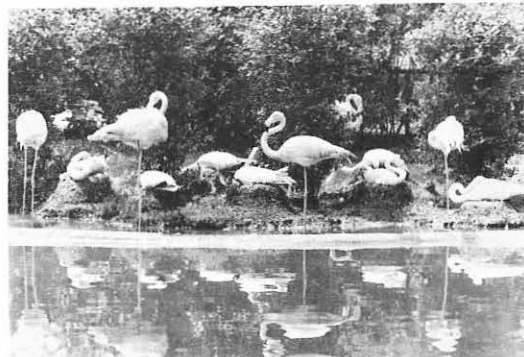
奇妙なクチバシや、スマートな姿をしているながらアヒルの近い仲間であるなどと変った点の多いフラミンゴですが、巣もフラミンゴの面白い特徴の一つだと思います。

フラミンゴの巣は普通の鳥のように羽や木の枝で作られるのではなく、土でできているのです。ま



② フラミンゴはニワトリの卵の約3倍の卵を産みます。

ず、巣を作ろうとする場所で1羽がクチバシを使って足元に土をかきあつめます。少したまとその上に乗ってくるくるまわりながら足でふみ固めます。そしてまた集めてはふみ固めるということをくり返します。その間、もう1羽は近くの土をクチバシではさんで巣まで運びます。巣にいる方はこの土を巣の上のせてはふみ、のせてはふみしてだんだんに巣は高くなって行きます。こうやってオス、メス協力して出来た巣は円すい形で、底の直径が約40cm、上の方の直径が約30cm、高さが20~30cm位です。巣



③ 円すい形の巣の上で親達が卵をあためています。

のてっぺんは少しくぼんでいて、ここに4月の半から6月の初めにかけて卵を産みます。1つの巣に卵は1個です。卵の大きさはよこ約9.5cm、たて約5.5cm、重さが140g位で、ニワトリの卵が50g位ですから、ニワトリの卵の約3倍ということになります。この1個の卵をオス、メスが交代しながら一生けん命あためます。巣は土製ですから卵を抱い

ている間くずれたりしないように、卵をあためながらしゅっ中、巣の周りの土をクチバシでとって修理をしています。この卵は大体30日前後でかえります。かわいいヒナは白い綿毛に包まれてクチバシと足がピンク色をしています。ヒナは親に似ず、足も首も長くなって、おまけにクチバシも真直です。親は口から赤い液を出し、これでヒナを育てます。こ

キューバフラミンゴ産卵状況

年度	産卵数	ふ化数	育成数
46	4コ	1コ	0
47	4コ	2コ	2羽
48	12コ	3コ	3羽
49	8コ	3コ	3羽
50	12コ	7コ	7羽

※ 50年にはチリーフラミンゴのヒナ1羽も含まれます。

の液がどんなものであるか、まだよくわかっていません。卵からかえって2、3日はヒナは親に抱かれ大事に育てられます。そして、4日目位から時々ころげおちるように巣から降りて巣のまわりで遊ぶようになります。ヒナが遊んでいる間、両親はヒナのそばにつききりです。初めは少し外で遊ぶとすぐ巣にもどって親に抱かれていたヒナですが、2、3日のうちに巣の外にすることが多くなり、一週間程で巣にはもどらなくなります。この頃のヒナは目にみえて日ごとにグングン大きくなります。そして親に似ず真直だったクチバシも、卵からかえって2、3週間たつとだんだん下に曲り始めてきます。1ヶ月位



④ 親の羽の間から顔を出したヒナ。クチバシのちがいをよくみてください。

で親と同じ餌を食べるようになり、3ヶ月もすると親のようなきれいなピンク色の羽もはえ始めます。

野生のフラミンゴは水面や水中にいるプランクトンや、小さな虫、小さな魚などをえさにしていますが、動物園では、ドジョウ、チリメンジャコ、エビ、ムキアワ、フラミンゴマッシュを与えています。このフラミンゴマッシュというのは最近開発された、フラミンゴのための人工飼料です。とうもろこし、



⑤ フラミンゴマッシュ。フラミンゴ用の人工飼料です。

小麦、骨粉、ビタミン類など、10数種類の原料から作られたもので、たくさんの人々がいろいろと苦心研究してフラミンゴがよろこんで食べるように調整されています。このおかげでフラミンゴの飼育がずいぶん楽になり、よくはん殖するようにもなりました。フラミンゴ以外の鳥や動物のためにも最近では多くの人工飼料が作られていて、その結果もとても良いようです。

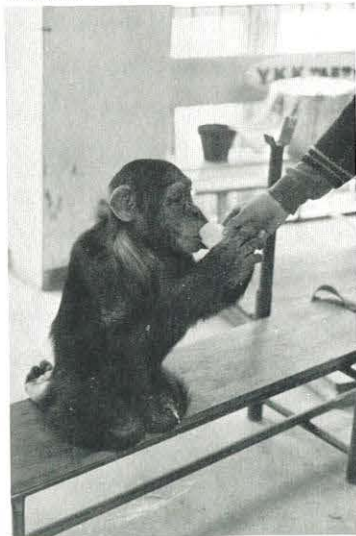
ケニアのナクル湖にはまだ多くのフラミンゴがいるようですが、とても臆病なこの鳥は観光客が増えたためはん殖しなくなったり、羽をとるために乱獲したりで、年々その数が減ってきました。昔、インドで円すい形の特徴的な巣が10万以上も集ったはん殖地が発見されたこともあったようですが、近頃はこんな風景もめったに見られなくなってきています。世界中の人々が協力して、このスマートな美しい鳥が再び大群をなして湖に集る風景を見たいものだと思います。

(飼育課：長瀬 健二郎)

## 獣医室から⑦

カゼをうつしたのは誰？

インフルエンザが人間の間で大流行し、一時は200万人もの患者が出たそうですが、鼻水や熱、セキなどで悩まされた方も多かったことでしょう。動物ももちろんカゼをひきますが、12月、1月頃に比べ少々下火になってきましたが、まだ寒い日もあるでしょうし油断はできません。一番カゼをひきやすいのは小鳥やインコ類で、羽毛をふくらませたりクシャミ、鼻水などを出したりして、予防や治療に大変です。次によくカゼをひくのがサル類です。特に類人猿は担当の係員と直接接する機会が多いだけに、カゼのうつしあいがよくあります。例えば、今年の2月9日、チンパンジーのオスのリカが少々カゼ気味で鼻水を出したりしていたのですが、その翌日、チンパンジー担当の青野さんがカゼをひきました。リカからうつされたのではないかと思っていたら、その次の翌日には青野さんが一番かわいがってよく接触するチンパンジーのサクラがカゼ気味となり、鼻水と38℃近い熱を出しました。どうやら、リカ→青野係員→サクラというふうに感染したようです。

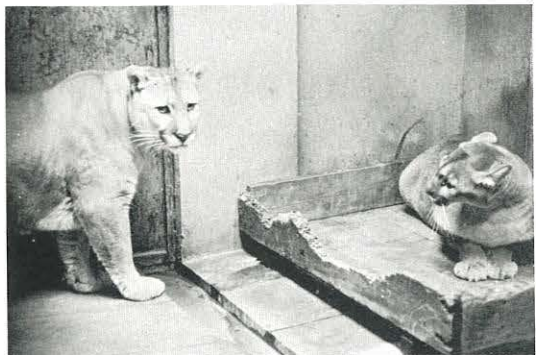


サクラには早速、シロップのカゼ薬を飲ませ治療につとめたところ、2日後には熱も下がり良くなりました。動物とその担当者がお互いにカゼをひくということ、やはり担

当者が動物の身になって愛情をもって接している結果かもしれませんね！

### 見合前に爪の手入れ

人間では月2、3回は爪を切るものですが、動物ではめったにそんなことはやりません。時に運動不足などで爪が伸び過ぎて歩きにくくなったりした時などには爪を切ってやったりすることはあります。



今回のピューマは今年新しく入園したオスなのですが、前から居るメスと一緒にさせようといろいろ試みているのですが、オスがメスをひっかいて寄せつけず、どうもうまくいきません。一緒にする度にメスがオスに爪をたてられてけがをしますので、メスが傷もの？にされては大変と、オスの爪を短かく切ってやることにしたものです。別名アメリカライオンといわれるだけあって、そう簡単に爪を切らせてくれませんので、麻酔銃を使って麻酔して爪を切りました。ピューマの爪は厚さが5mm位あり、普通の爪切りではとても無理ですので骨鋏といって骨を切るハサミで切りました。爪を切って10日後にメスと同居を試みましたが、心配されたトラブルもなくまずは成功でした。今後少しずつ同居の回数をふやしていけば新しいカップルが誕生する日も近いことでしょう。

(飼育課：宮下 実)

## 夢が広がるショッピング…… 近鉄がお届けします



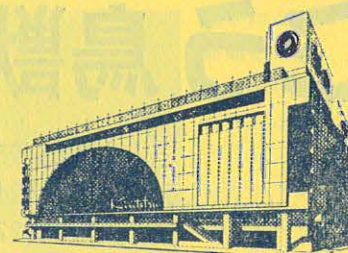
上本町近鉄 TEL.(06)779-1231



アベノ近鉄 TEL.(06)624-1111



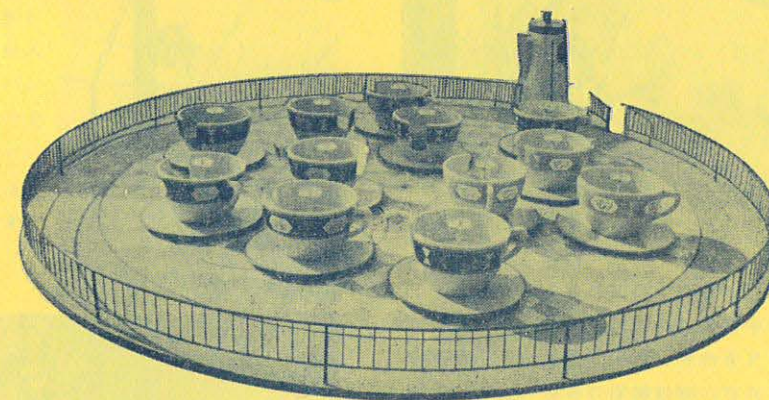
奈良近鉄 TEL.(0742)33-1111



東京近鉄



## 遊園施設委託経営・製作・販売



## 久竹 娯楽 株式会社

本社工場 大阪市西区南堀江通3-40  
電話 大阪(06)541-3112・3938 番

# 世界の猫、小鳥と愛玩動物専門店

はく製製造卸・直輸入動物取扱い店  
各国、犬種・シャム猫・ペルシヤ猫

大阪市南区心齋橋1丁目38

## ⊗ そごう 鳥獣部

そごう百貨店屋上 直通TEL

大阪06(252)5497  
(241)9146  
大阪06(271)2221  
内線 2554



表題・挿題・洋装・美容・健康・美容



社会・生活・健康・美容

06-252-5497

06-271-2221

## 動物園ニュース

### ☆スジオナメラ6ヶ月目で惜しくも死亡

スジオナメラというのは朝鮮、中国、東南アジアに分布するヘビですが、このヘビが昨年5月17日、15ヶの卵を生み、8月2日2頭ふ化したのを始めとして計5頭ふ化誕生しました。これは日本では初めての誕生と思われ、毎週1回ウサギ肉を強制さし餌したりして育ててきましたが、昨年末までに4頭死亡し、残る1頭も2月20日に死亡しました。生存日数は7ヶ月に満たなかったわけですが、日本動物園水族館協会から贈られる繁殖賞（日本の動物園水族館で初めて繁殖した動物に贈られる賞）は6ヶ月以上生存という規定ですのでこの賞の対象にはなりません。



日本で初めて繁殖した動物に贈られる賞は6ヶ月以上生存という規定ですのでこの賞の対象にはなりません。

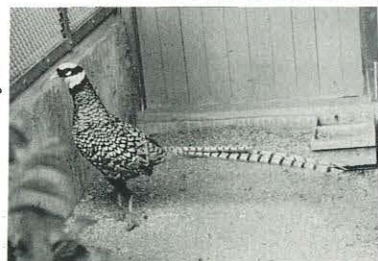
### ☆シュバシコウの巣材上げ

3月に入るとシュバシコウが巣作りを始めますがそれに先立ち、2月16日に巣材用の柳の小枝をシュバシコウの巣に運び上げる作業が行われました。巣は地上から5～8m位の高さにあり、天井から命綱と巣材引き上げ用のロープをおろし、下からハシゴをかけて係員が上って巣材入れを行いました。10ヶある巣に2時間かかって巣材を入れましたが、新しい巣材を入れてもらったシュバシコウはさかんに巣の上で求愛の動作をしていました。5月頃には10羽近いヒナが誕生することでしょう。

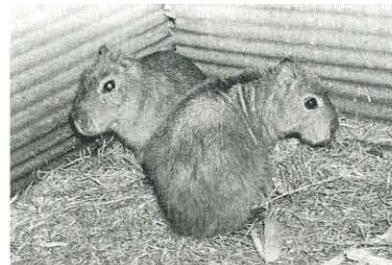


### ☆新着動物

2月5日に3種類のキジが入りました。オナガキジ、ミカドキジ、コサンケイ各1番いで、特にミカドキジ

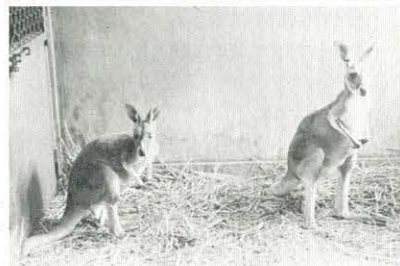


は国際保護動物に指定されている貴重な鳥です。続いて2月18日にはカピバラ1番い、ジャッカルの子メス1頭がそれぞれ入園しました。カピバラはげっ歯目



目といってネズミの仲間ですが、成長すると50kg位の体重になり、げっ歯目中最大の動物

です。今回入園したものはまだ6kgと、非常に若い個体です。ジャッカルは昨年メスが死亡したため、残っているオスとペアにするために入れたものです。2月21日にはアカカンガルーの子メス2頭が入園し、これでアカカンガルーは計6頭になりました。



### ☆トラフズクの保護

2月19日、大阪府三島町の新幹線の電線にひっかってケガをしたトラフズク1羽の保護がありました。フクロウより1まわり小型の鳥で、北海道や本州で繁殖します。ケガも治療したおかげ



で大分よくなりました。

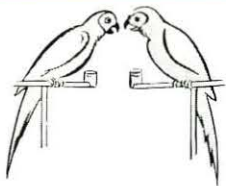
### ☆WWFのPR展

3月16日から4月10日の25日間、北園の展示館でWWF（世界野生生物基金）の日本委員会の協力で動物園における動物保護の使命をPRする展示会を開催します。世界の保護動物の写真やWWFの趣旨、助成事業などをパネル展示します。

### ◎ お知らせ

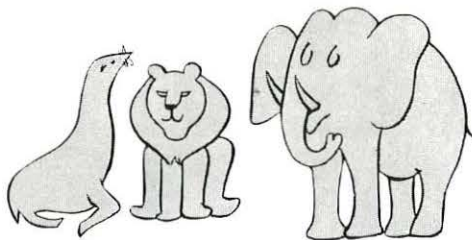
毎月第三月曜日は休園日です。3月は15日が休園日になります。

なきごえ 昭和51年3月15日発行 (毎月1回15日発行) 第12巻第3号(通巻127号)  
 編集/大阪市天王寺動物園 〒543 大阪市天王寺区玉水町2  
 発行人/大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳 電話 大阪 (06)771-0201  
 印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共) 1年継続(12部)1,100円(送料共)



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517  
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494



全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



# 雪印ヨグール

各130c.c.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員 < 小谷 潔・林 邦彦・大野 尊信・米田 敏光・樽本 勲・中川 道朗 >  
 深井 和美・東 政宏・宮下 実・橋本 一郎・長瀬健二郎・農本 武志 >